

糖尿病・腎臓病教室について大切なお知らせ

糖尿病・腎臓病教室の開催については12月以降未定とさせていただきます。
詳細が決まり次第、以下の方法で案内致しますのでご確認下さい。
開催時には皆さまのご参加をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

案内方法 回生ニュース、院内掲示版、病院ホームページ（病院からのお知らせ / インフォメーション）

11月の教室開催についてお知らせ

当院では糖尿病・腎臓病それぞれの教室を開催しています。病気と上手く付き合うために楽しく学べる教室です。当院通院中の方だけでなく、ご家族の方や他院に通院中の方、関心のある方などなたでも参加していただけます。要予約制、参加費は無料で食事療法に役立つサンプル品のお土産付きです。

糖尿病教室開催日程

11/26（金）14:00～15:00

腎臓教室開催日程

11/16（火）14:00～15:00

お申し込みまたはお問合せ先

栄養管理課：059-375-1329

※やむを得ず中止させていただく場合がございます。

最新情報につきましては病院ホームページをご確認下さい。



防火防災訓練

10月11日（月）院内の防火、防災訓練を実施しました。コロナ禍で思うような訓練が難しい中、工夫しながらの訓練となりました。始めに南海トラフ地震に対する心構えや、火災に関する最新の情報や初期消火の方法、院内から患者さんを避難させる為にはどうすれば良いか等の講義があり、その後そのお話に基づいた避難誘導路の確認、実際の消火器、消火栓を用いた初期消火訓練等を行ないました。訓練に参加された皆さんは、自分の働く場所で実際に災害が起こった場合をイメージしながら真剣に訓練に参加されていました。



かいせいきっず info

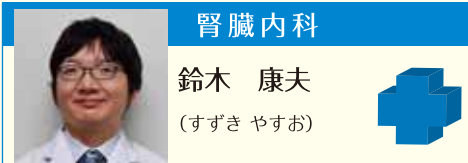


職員向け院内保育所回生キッズでは、病院エントランスホールに毎月子供達が作った作品を展示しています。

回生キッズ園長より

今月は色づく葉っぱを手形スタンプで表現して、紅葉した木を作りました。茶、オレンジ、赤など好きな色を選び、手に絵の具を塗り、たくさん手形をとっていきましました。手の形がつくと、不思議そうにじっと見つめていたり、声を出して驚く姿が見れたり、興味津々の様子でした。子供達のかわいいカラフル手形！是非、じっくりとご覧下さい。

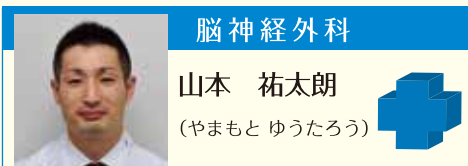
新任医師のご紹介



腎臓内科

鈴木 康夫

（すずき やすお）



脳神経外科

山本 祐太郎

（やまもと ゆうたろう）



編集後記

今回は「SE/システムエンジニア」を中心にお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会
〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町112番地の1
TEL059-375-1212 mailinfo@kaiseihp.com

回生 ニュース

社会医療法人 峰和会

K a i s e i N e w s

118号

2021.11月発行

発行／社会医療法人 峰和会

編集／鈴鹿回生病院

所在地／鈴鹿市国府町112番地の1

TEL／059-375-1212

FAX／059-375-1717

URL／http://www.kaiseihp.com

編集協力／TCKnagoya

- 1 医療の現場から「SE/システムエンジニア」
- 2 医療の現場から「当院の感染対策における取り組み」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
- 4 交通案内（三重交通バス・シャトルバス時刻表）
鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
- 5 回生.com「回生Families List」
- 6 健康コーナー
・食物繊維を手軽に増やせるメニュー
- 7 Information

入院患者さんとの面会禁止のお願い

新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策として当面の間、入院患者さんとの面会を禁止しています。
洗濯物等に関しましては、病棟入口にて病棟職員にお渡しいただきますようお願いいたします。
今後の情勢によって面会規制については更に変更となる可能性もありますので、詳しくは病院ホームページをご覧ください。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ご来院の皆さんへ

来院時にはマスクの着用をお願いします。診察時は医師や看護師の指示があるまでは、マスクを外さないでください。
皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

年末年始休診のお知らせ

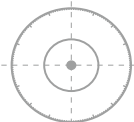
12月29日（水）から1月3日（月）は休診となります。

病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し安全で高度な医療を提供します
- ▶ 将来を担う有能な医療従事者の育成に努めます
- ▶ 地域と連携し災害時救援活動を行います
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます



システムエンジニア

SE役割紹介

Introduction

SE（エスイー）と聞くと、皆さまはどのようなイメージをお持ちでしょうか。患者さんと接する医師や看護師等と異なり、患者さんと接する機会のない職種であるため、どのような仕事をしているのかイメージしにくい方も多くいらっしゃると思います。今回は、少しでも身近に感じていただくため、SEをご紹介します。

SEとは

そもそもSE（エスイー）とは、システムエンジニアを表す言葉です。私たちの生活している社会は、どこを見渡してもコンピュータやシステムに囲まれており、現代社会とシステムは「切っても切れない関係」です。システムにはトラブルが付き物であり、必ず不具合が発生します。トラブル時は、システムに精通したSEが復旧を行い、保全に努めます。



▲ SE メンバー

院内SEとしての業務

院内システムの開発・保守運用やインフラの構築など、院内システムが不具

合なく安定稼働するように整える仕事をしています。医師や看護師等の職員が円滑に仕事をできるように、患者さんが快適に診察を受けられるように、システム面でサポートしています。中でも重要なのが電子カルテの核となるデータベースが保管されているサーバーの管理です。診察室や病棟、各コメディカルに約450台の端末があるのですが、それを正常に動く状態に保つことが私たちの役割です。正常であることが当たり前でなければならぬので、メンテナンスを徹底して行います。ただ、昨日まで普通に動いていたものが、朝電源をいれたら起動しない、なんてこともあります。最近はややそのような事案はなくなったのですが、10年ほど前は、今よりも機械の性能が低かったので休日夜間の呼び出しはよくありました（笑）

電子カルテリブレース

電子カルテを12月1日よりリブレースす



システムエンジニア
鎌田 真成

ることになりました。これまでもプログラムのバージョンアップなどは数回あったのですが、完全に新しい物に刷新するのは23年ぶりになります。（株）ソフトウェアサービスの方に常駐していただき、鋭意準備を進めております。リブレースすることで、処理速度が格段にあがり、1画面でさまざまな情報を見ることが出来るため、次の予約を入れるのもスムーズになり診察自体も早くなると思われます。また同時に診察の待ち受けシステムも新規導入されますので、懸案の待ち時間短縮に繋がると期待しています。ただ、新しい機器ですので、慣れるまでかなり混乱する事が予想されます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。



▲ 左 手島康夫 右（株）ソフトウェアサービス

（株）ソフトウェアサービス システムが切り替わる時は、ガラケーからスマホに機種変更をした時のように、慣れない画面にどうしても混乱してしまいます。職員の方には事前にワーキング等でご説明させていただきますが、混乱が予想されるため、導入後もしばらくは常駐対応させていただきます。

サポート体制

外部サポート SE 手島 康夫
（株）ソフトウェアサービスさんが新しいシステムを稼働させるための作業を常駐して対応してくれています。しかし彼らは長くて1月の中旬頃には引き上げてしまうので、その後の不具合の報告や、運用して行く中での要望などの橋渡しをさせていただくために、病院さんと業務委託契約をさせていただいております。

言語聴覚士



上野 令 Rei Ueno

資格/認定: 栄養サポートチーム専門療法士
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士



栄養サポートチーム
専門療法士
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士

Q1. なぜこの職種をめざしたのですか？

コミュニケーション障害をもつ方をサポートしたいと考え、この職種を志しました。

Q2. この認定を取得するのに苦労したことなど

認定を取得するためには学会やセミナーへの参加、40時間の実習、症例報告書を作成し、受験資格を得て、認定試験に挑みます。認定試験は専門外の知識も必要となり、参考書を読み解くことに時間がかかってしまい、焦りながら勉強していました。

Q3. 回生病院のいいところを教えてください。

学会参加をサポートする制度があります

Q4. 趣味や好きな事は、何ですか？

今は遠くに出かけることが出来ませんが、ドライブでしょうか。あと、食べることに、料理が好きです。



発信@ 栄養管理室

管理栄養士
田川久美子



11月14日は世界糖尿病デー。増え続ける糖尿病を予防、治療するために糖尿病について考える日です。食事で積極的に取り入れたいのは食物繊維。不溶性と水溶性があり、前者は咀嚼回数を増やし満腹感が得やすく、後者は食後の血糖値上昇を緩やかにする働きがあります。食事ごとに血糖値が上がるので、食物繊維も1食にまとめて摂らず、分散してとりいれましょう。

今回は、食物繊維を手軽に増やせる朝食メニューを提案します。

●ポイント1

納豆は食物繊維だけでなく、良質の蛋白質も豊富に含まれます。納豆をのせてトーストすると納豆キナーゼ等の酵素群が失活し減少してしまうので、納豆の栄養と生理機能性を全部取り入れたいなら加熱せずに食べるようにしましょう。

●ポイント2

キャベツなどの淡色野菜に比べほうれん草などの緑黄色野菜の方が、食物繊維量が多く含まれます。冷凍カット野菜と電子レンジを活用し、“かき”を減らし、少ない塩分で味を感じやすくしました。

食物繊維

ピックアップ成分

食物繊維を
摂ろう!!

食物繊維を手軽に増やせるメニュー

【納豆のつけパン】2人分

5枚切り食パン	1枚
納豆(45g)	1P
付属のタレ	1/2P
きざみのり	少々

【作り方】

- ①納豆を混ぜ、付属のたれを半分にいてさらに混ぜる
- ②食パンに1をのせ、きざみのりをのせる。

【栄養成分】 1人分

エネルギー	280kcal	タンパク質	14.0g	脂質	7.5g
塩分	4.7g	食物繊維	4.7g		

【カット野菜×冷凍ほうれん草

千切りキャベツ	80g
冷凍カットほうれん草	80g
★ツナゴマドレッシング★(作りやすい量)	
ツナ(油漬)70g	1缶
ハーブマヨネーズ	大2
すりごま	大1
濃口醤油	小1
砂糖	小1/2

※今回は半分使用します

黒こしょう お好みで

プラス1品サラダ】2人分

【作り方】

- ①耐熱皿またはボウルに冷凍ほうれん草を入れ、ラップせずレンジ500W、2分加熱し、そこへ千切りキャベツを加え、さらに30秒加熱する。
- ②Aをまぜて、ドレッシングをつくる。(ツナ缶は油も一緒にいれる)
- ③1を軽く絞る。2を半分入れて和える。

【栄養成分】 1人分

エネルギー	100kcal	タンパク質	5.5g	脂質	7.4g
塩分	0.6g	食物繊維	2.2g		

Families List

このコーナーでは毎号当院の
コメディカルを紹介してまいります。

管理栄養士



北林 明代 *Akiyo Kitabayashi*

資格/認定:栄養サポートチーム専門療法士



Q1. なぜこの職種を めざしたのですか？

漠然と医療人に憧れがあり、学生の頃より好きだった化学の実験が日常での料理と似ており、臨床栄養の限られた条件や食材でいかに美味しく適切な料理ができるかを考える事が面白く、この職種を目指しました。

Q2. この認定を取得するのに 苦労したことなど

専門以外の職域の問題も出題されるため、自宅での学習が必須となり、仕事、家事とこなすのが大変だったと記憶します。患者さんの状態や食事摂取状況、輸液内容、血液データなどから総合的に栄養過不足を見分け、その状態に合った食事や栄養強化食品、経腸栄養剤を提案するのに役立っています。

Q3. 回生病院のいいところを教えてください。

職種を越えた職員同士の横のつながりもあり、アットホームな病院です。

Q4. 趣味や好きな事は何ですか？

冬はテレマックススキー、春秋は時々山ハイキングとアウトドアが好きですが、昨年より出かけることが少なくなったため、最近新しい趣味を始めました。



薬剤師



川口 奈緒美 *Naomi Kawaguchi*

資格/認定:栄養サポートチーム専門療法士
抗菌化学療法認定薬剤師



Q1. なぜこの職種をめざしたのですか？

両親が薬剤師なので自然と医療に関する仕事に興味をもちました。手先が不器用すぎるため採血や処置はできないけれど、薬というアイテムとそれに関する知識を深めることで様々な方の役に立ちたいと思い薬剤師になりました。

Q2. この認定を取得するのに 苦労したことなど

関わった症例をまとめることや試験勉強が大変でした。症例をまとめる際には先輩方や研修先の先生方にサポートしていただきました。病気の治療のために薬を飲んでいただきますが、「医食同源」という言葉が表すように食事や栄養といったものも治療の基盤になっていると感じています。入院中のお食事や治療の一環です。薬物治療がうまくいくためにも、入院中の方であれば食事が摂れているかな？食事が摂れていない方を栄養の点滴などで補うことができているかな？といったことを考えながら栄養サポートチームに携わる薬剤師として働いています。

Q3. 回生病院のいいところを教えてください。

顔の見える関係性のなかで働けることです。働き始めて間もない右も左もわからないような頃から薬剤師の先輩方はもちろん、他職種の方々にもたくさんお世話になりながら働いてきました。だからこそ良いチーム医療につながっているのだと思います。

Q4. 趣味や好きな事は、 何ですか？

大学生のときに京都に住んでいました。卒業してから春には桜、秋には紅葉と気分転換をかねて京都を訪れては、大学時代の友人とおしゃべりすることを楽しんでいます。また、鈴鹿市を中心に活動しているアマチュア・オーケストラに所属していて、年1回開催する定期演奏会に向けて練習しています。今は新型コロナウイルス流行により、県外に行けなかったり、みんなで集まっての練習ができなかったりしていることがとても残念です。



新型コロナウイルス 感染症対策の取り組みについて

Close-up news

Close-up 1

入館時のチェックについて

当院では、新型コロナウイルス感染症対策として病院長来者への入館チェック

①②③を病院入口で行っています。

①マスク着用の確認 ②入館時の体温測定 ③手指衛生の徹底

ご協力をよろしくお願いいたします。

※注意事項

- 体温が 37.5℃以上の外来患者さんは、医師の判断により、発熱外来での診療となる場合がございますのでご協力願います。
- 体温が 37.5℃以上ある面会者・付添者の方につきましては、来院をお断りいたしますので、来院の際はご注意願います。



Close-up 2

新型コロナウイルスワクチン接種について

新型コロナウイルスワクチンは、「接種を受けた人の方が受けていない人よりも新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ない」ということが分かっています。

当院では鈴鹿回生病院附属クリニックで月曜日から金曜日の13時から15時にコロナワクチン接種を行っています。(完全予約制) 当院でワクチン接種をご希望の方は、鈴鹿市の「新型コロナウイルスワクチン接種推進課(コールセンター) TEL 0120-280-489」で予約をお取り頂きますようお願いいたします。



Close-up 3

発熱外来について

当院は、三重県より「診療・検査医療機関」に指定されています。

「診療・検査医療機関」とは、インフルエンザ流行期に発熱患者さん等が地域において適切に診療及び検査を受けられるようにするため、発熱患者さんへの診療・検査を行う医療機関です。

発熱患者さん等の診療は、発熱患者等専用の診察室で対応させていただきます。

